

令和5年度〔自己評価報告書〕

学校番号	学校名	校長名
3	川崎市立川崎総合科学高等学校定時制	濱野 雄功

学校教育目標	今年度の重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ・真理を探究し、高邁な人格の育成に努める ・専門の知識と技術を習得し、勤労を愛する精神の育成に努める ・良心を鍛錬し、明朗にして良識ある社会人の育成に努める ・教養を高め、豊かな創造力と健全な批判力の育成に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能的な組織の運営・教職員の資質向上 ・生徒指導の充実・主体的活動の促進・基礎学力と専門教科の充実・資格取得の推進 ・学校施設の計画的整備・支援教育の推進

評価項目	具体的な取組	成果と課題	具体的な改善策
1 機能的な組織の運営	校内分掌・各種委員会等の組織の活性化	各種委員会の人数・業務内容等を改編し、業務の効率化・平準化が図れた。各業務のマニュアルの見直しも時間をかけて内容を更新した。	今後は各校務分掌内の係業務の効率化と平準化を図っていく。また、委員会も含め、各業務のマニュアルについては毎年見直しを行う。
2 教職員の資質向上	教員の研修体制の確立と実践	計画的な学校内外での研修を通して、教職の専門的な知識・技能の向上に取り組んでいる。	休業期間等に外部の研修会に参加し、資質向上に取り組む。また、校内においても専門的な知識・技能を互いに深める研修を重ねていく。
3 生徒指導の充実	基本的生活習慣の確立	生徒への継続的な声かけや見回りを実施することで、落ち着いた学校生活を送れる環境が整えられてきている。今後も継続して指導したい。	今後も職員が連携をとりながら生徒指導に取り組む。生徒に対しても継続的な声かけを通して、学校全体における基本的生活習慣を育てる。
4 主体的活動の促進	HR活動・生徒活動・部活動の充実	新入生歓迎会や弁論大会、社会見学、学校説明会等の運営に生徒のアイデアを積極的に取り入れ、生徒の主体的な取り組みを充実させた。	引き続き、生徒のアイデアを取り入れながら、主体的活動を進めていく。特に学年を越えた生徒会活動や部活動の活性化をさらに推進する。
5 基礎学力と専門教科の充実	基礎・基本を大切に学習指導の充実	昨年度から1年生の教育課程に、基礎学力の充実に目的とする学校設定科目を設定した。複数の教員によるきめ細かな指導により基礎力が向上しているようだ。	入学する生徒の状況を踏まえて改善を重ねているが、個人差への対応が十分にできていない。課外指導にかなりの時間を費やしていることが課題。
6 資格取得の推進	各種技能検定や資格取得の支援と学習意欲を育てる	電気工事士や情報技術検定、計算技術検定等の講習会を継続的に実施し、支援を行っている。生徒も積極的に受検し、合格者を出している。	引き続き、キャリア教育の一環として、資格検定対策講習会を放課後や週末にも積極的に展開し、生徒の資格取得に対する意欲を育てる。
7 学校施設の計画的整備	校舎破損箇所修繕と安全管理	整備計画に基づき、校舎全体の外壁、エレベータ等の修繕、照明のLED化等が行われた。エレベータ内と1号館1階出入口に防犯カメラを設置した。	1号館校舎も落成からすでに30年が経ち内部の劣化も目立ってきた。今後も安心・安全に学校生活を送れるよう施設整備及び管理を行う。
8 支援教育の推進	個を大切に学習指導の充実	職員会議の中で支援を要する生徒の情報交換を行い、職員間の理解を深めている。また、スクールソーシャルワーカーと連携した対応も行った。	継続してカウンセラーや地域支援課、スクールソーシャルワーカーの協力のもと関係機関との連携を図りながら、支援の必要な生徒に対応していく。

学校関係者の評価	学校運営のまとめ
<p>ドローンを教育活動に取り入れ発展させていこうとする取り組みは大いに評価できる。今後増々需要の高まる産業なので、更なる発展を期待したい。</p> <p>専門学科を学ぶ高校として、資格取得に力を入れ成果が出ている。</p> <p>清掃活動などの地域貢献活動についてはHPなどを利用して、もっとアピールする方がよい。その他、様々な教育活動やその成果、校舎改修工事の状況なども発信するとよい。</p>	<p>ドローンを利用した教育活動等について、適切に検証し、改善を図りながら発展させていきたい。</p> <p>キャリア教育の充実や様々な工業・商業系資格の取得推進により、専門の特色を活かす教育活動を展開することができた。今後も基礎学力の充実と望ましい職業観・勤労観の形成に努め、社会に貢献できる人材の育成に努めたい。</p> <p>地域貢献活動をはじめとする様々な教育活動について、外部への発信を強化したい。</p>